



平成 27 年 8 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社エイジス
代 表 者 代表取締役社長 齋藤 昭生
(J A S D A Q コード番号 4 6 5 9)
問 い 合 わ せ 先 経営企画室長 秋葉 孝
T E L 0 4 3 - 3 5 0 - 0 9 1 1

平成 28 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想値の修正

および平成 28 年 3 月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 27 年 5 月 8 日に公表いたしました平成 28 年 3 月期第 2 四半期累計期間(平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日)の連結業績予想値を下記の通り修正しましたので、お知らせいたします。また、最近の業績動向を踏まえ、平成 27 年 5 月 8 日に公表いたしました平成 28 年 3 月期の通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 第 2 四半期累計期間業績予想の修正について

(1) 平成 28 年 3 月期第 2 四半期累計期間連結業績予想の修正

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	11,100	766	780	474	100 円 79 銭
今回発表予想 (B)	11,259	1,020	1,036	670	142 円 46 銭
増減額 (B-A)	159	254	256	196	・
増減率 (%)	1.4	33.1	32.8	41.3	・
(ご参考)前期実績 (平成 27 年 3 月 期)	10,320	718	739	426	89 円 13 銭

(2) 修正の理由

当期第 2 四半期累計期間につきましては、現時点において全セグメントで前年および前回公表値を上回る見込みです。営業利益においては、国内棚卸サービスの生産性の向上および海外棚卸サービスの収益性改善、またリテールサポートサービスの売上高増加に伴う増益となる見込みです。さらに、四半期純利益については、商品の長期滞留品についての評価減に伴う特別損失の計上が見込まれているものを加味しておりますが、当期第 1 四半期に計上している有価証券売却益等の特別利益により、四半期純利益において前回発表予想を上回る見込みです。

2. 通期業績予想の修正について

(1) 平成28年3月期通期連結業績予想の修正

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	23,333	1,900	1,927	1,218	258 円 98 銭
今回発表予想 (B)	23,380	2,159	2,190	1,475	313 円 63 銭
増減額 (B-A)	47	259	263	257	・
増減率 (%)	0.2	13.6	13.6	21.1	・
(ご参考) 前期実績 (平成27年3月期)	21,829	1,714	1,763	932	195 円 68 銭

(2) 修正の理由

通期売上高は、当期第3、第4四半期会計期間も計画の範囲内で推移する見込みであります。通期営業利益においては、第2四半期累計期間業績予想の通り計画を大幅に上回る見込みであります。一方、慢性的な人材不足による売上原価の上昇等、不透明な要素も多く、第3四半期以降は概ね計画値の通り推移すると見ており、上記の通り通期業績予想を修正いたしました。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上